2026年11月2日

各　位

会社名　　株式会社セイワホールディングス
代表者名　代表取締役社長　　野見山　勇大
（コード番号：523A　東証グロース・名証ネクスト）
問合せ先　取締役副社長　　井川　径成
（TEL：052-265-8467）

株式会社美山理研工業の株式取得及び当社グループへの参画（子会社化）に関するお知らせ

当社は、以下のとおり、本日開催の取締役会において、株式会社美山理研工業の株式を取得し、子会社化することについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

１．株式の取得の理由

当社グループは、「たたむにはもったいない中小企業を受け継ぎ、選ばれ続けるモノづくりグループをつくる」ことを理念に掲げ、後継者不在等の課題を抱える中小製造業の事業承継（M&A）を連続的に行うとともに、独自の「セイワプラットフォーム」を通じた経営支援によりグループ各社の企業価値向上（バリューアップ）に取り組む、製造業特化型の事業承継プラットフォーマーであります。当社グループの主要事業の一つは金属製品の表面処理であり、電気めっきやカチオン電着塗装等を主体として、半導体・自動車・防衛・工作機械等の幅広い分野に製品を供給しております。

このたび株式を取得する株式会社美山理研工業（以下「美山理研工業」といいます。）は、水栓金具関連産業が集積する岐阜県山県市を拠点とし、水栓金具や住宅設備機器、自動車部品等へのめっき加工を手掛ける表面処理メーカーであります。同社は、樹脂部品及び金属部品の双方に対応した幅広いめっき加工技術を有しており、特に黒色めっきやカラーめっき等の意匠性の高い表面処理を強みとしております。また、多品種小ロットや短納期への柔軟な対応力を有し、長年にわたり培ってきた技術力と顧客基盤を事業の強みとしております。

当社は、美山理研工業の株式取得により、主として以下のシナジーが見込まれるものと判断いたしました。

第一に、当社グループがこれまで培ってきた金属製品へのめっき加工技術に、美山理研工業が有する樹脂めっきや意匠めっき等の技術が加わることで、グループ全体として対応可能な素材及び加工技術の幅が広がります。

第二に、当社グループでは、東海圏のみで5拠点の表面処理工場（関東含めると9拠点）を有しており、美山理研工業のグループ入りにより、各拠点の営業人員や顧客ネットワークを相互に活用した共同営業を推進することで、新規顧客の獲得及び既存顧客との取引拡大が期待されます。

また、拠点間の共同配送や物流網の相互活用による物流コストの低減に加え、めっき薬品・資材等の共同購買によるボリュームディスカウントを通じて、グループ全体の収益性の向上を図ってまいります。

第三に、美山理研工業では、タブレット端末やQRコードを活用した作業要領書の管理や検査データの自動入力など、生産管理・品質管理業務のデジタル化が高いレベルで構築されております。同社が培ってきたこれらの仕組みや運用ノウハウを当社グループ各社へ横展開することで、グループ全体の業務効率化、生産性の向上及び品質管理体制の強化が期待されます。

以上を踏まえ、当社は、美山理研工業の株式を取得し子会社化することが、当社グループ及び同社の企業価値の向上に資するものと判断し、このたび同社の株式を取得することといたしました。

２．異動する子会社（株式会社美山理研工業）の概要

（１）	名称	株式会社美山理研工業	
（２）	所在地	岐阜県山県市富永 137 番地	
（３）	代表者の役職・氏名	代表取締役　水谷　允哉	
（４）	事業内容	めっき加工	
（５）	資本金	10 百万円	
（６）	設立年月日	1970 年６月１日	
（７）	大株主及び持株比率	水谷　允哉：100.0％	
（８）	上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	該当事項はありません。
		人的関係	該当事項はありません。
		取引関係	該当事項はありません。 なお、当社連結子会社と対象会社との間において、めっき加工の委託に関する取引関係があります。

（９）　当該会社の最近３年間の経営成績及び財政状態

決算期	2024 年５月期	2025 年５月期	2026 年５月期
純資産	491 百万円	572 百万円	752 百万円
総資産	1,458 百万円	1,506 百万円	1,758 百万円
１株当たり純資産	24 千円	28 千円	37 千円
売上高	1,485 百万円	1,588 百万円	1,716 百万円
営業利益	94 百万円	145 百万円	189 百万円
経常利益	110 百万円	125 百万円	325 百万円
当期純利益	77 百万円	80 百万円	180 百万円
１株当たり当期純利益	3 千円	4 千円	9 千円
１株当たり配当金	０円	０円	０円

（注）上記経営成績及び財政状態については、監査法人による監査を受けておりません。

３．株式取得の相手先の概要

株式取得の相手先は、株式会社美山理研工業代表取締役の水谷允哉氏であります。なお、当社と株式取得の相手先との間には、記載すべき資本関係、人的関係及び取引関係はありません。

４．取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

（１）	異動前の所有株式数	０株 （議決権の数：０個）（議決権所有割合：0.0％）
（２）	取得株式数	20,000 株 （議決権の数：20,000 個）
（３）	異動後の所有株式数	20,000 株 （議決権の数：20,000 個）（議決権所有割合：100.0％）

（注）美山理研工業の発行済株式総数は 20,000 株であり、当社は議決権を有する全株式を取得する予定であります。取得価額につきましては、相手先の意向及び当事者間の守秘義務契約に基づき、非開示とさせていただきます。なお、取得価額につきましては、外部の専門家による法務・財務に関する調査の結果等を合理的に勘案の上、当事者間の協議を経て決定しております。

５．日　程

（１）	取締役会決議日	2026 年 11 月２日
（２）	契約締結日	2026 年 11 月２日
（３）	株式譲渡実行日	2026 年 11 月 10 日

６．今後の見通し

本件が当社の 2027 年５月期の連結業績に与える影響につきましては、現在精査中であります。今後、公表すべき事項が生じた場合には、速やかに開示いたします。

以　上

SEIWA HOLDINGS
株式会社セイワホールディングス

株式会社セイワホールディングス

株式会社美山理研工業の株式取得及び当社グループへの参画（子会社化）に関する補足資料

証券コード：523A（東証グロース市場 ／ 名証ネクスト市場）

Copyright © SEIWA HOLDINGS

株式会社美山理研工業の概要

水栓金具産業の集積地である山県市に立地し、
樹脂・金属の双方に対応する高付加価値めっきメーカー

会社名	株式会社美山理研工業
創業	1970年6月1日
資本金	1,000万円
所在地	岐阜県山県市富永137番地
社員数	83名
事業内容	樹脂・金属部品のめっき加工
製造対象製品	水栓金具・住宅設備・自動車部品等







Copyright © SEIWA HOLDINGS

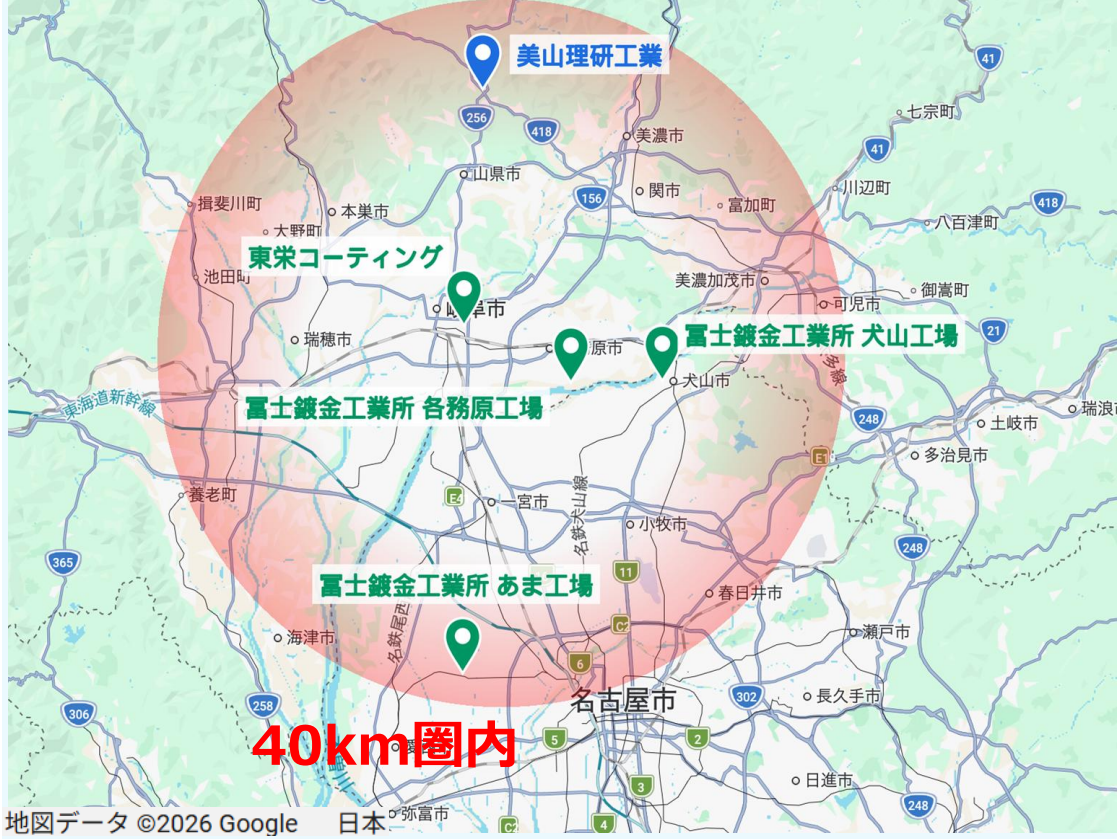
譲受により期待されるシナジー

- 2025年末で、築40年以上のマンションは我が国に約158.8万戸存在。今後、10年後には約2.0倍、20年後には約3.2倍に増加する見込みであり。堅調な新築用途に加え、リフォーム用途での水栓金具の大幅な需要拡大が想定される

- 当社グループが有する金属めっき技術に、美山理研工業の樹脂めっき・意匠めっき技術が加わることで、対応可能な素材・加工技術の幅が拡大。樹脂・金属部品の表面処理をグループとして一括提案・受託できる体制を強化し、既存顧客・新規顧客とのさらなる取引拡大が可能となる。

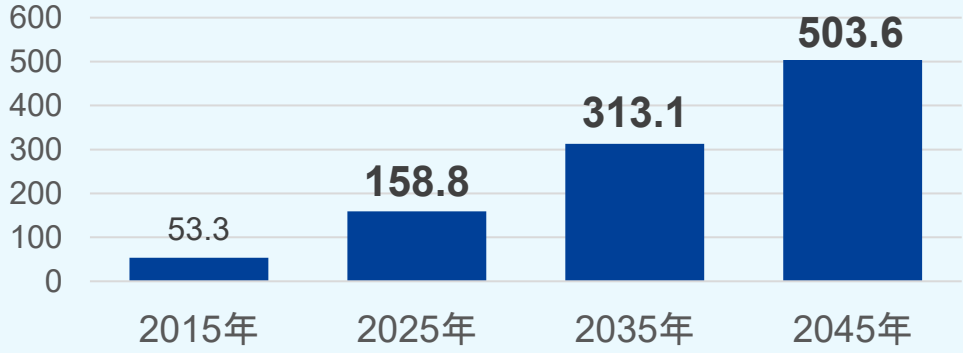
- 東海圏に集積するグループ各社の拠点を活用し、共同配送や物流網の相互活用による物流コストの低減を推進。さらに、めっき薬品・資材等の共同購買によるボリュームディスカウントを通じて、グループ全体の収益性向上を図る。

- 美山理研工業が進めるタブレット端末・QRコードを活用した作業要領書の管理や検査データの自動入力等の仕組みを、グループ各社へ横展開。生産管理・品質管理業務の効率化を通じて、生産性の向上及び品質管理体制の強化を目指す。
  （詳細はP4で説明）



築40年以上マンションストック数推移

（単位：万戸）



国土交通省：築40年以上のマンションストック数推移の数字を用いた当社まとめ

Copyright © SEIWA HOLDINGS

高品質を可能とする検査手法と設備

【美山理研工業の強み：３つのポイント】
- **検査手法**：独自の検査環境の構築（環境整備）下記参照
- **「人の目」**：検査員の教育・訓練による全数検査
- **効率化**：QRコード管理×標準類データ化（タブレット活用）

検査環境のご紹介



①オリジナルの検査照明

②検査台の映り込み防止
（上部・側面の囲い込み）

③チェックポイントの掲示
（タブレット表示も活用）

④黄箱
（不良品の混入防止：素材要因）

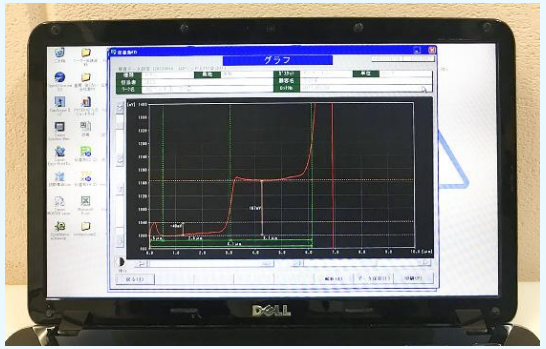
⑤赤箱
（不良品の混入防止：めっき不良）

⑥めっきつきまわりの検出力向上
（検査台を白色に統一）

評価設備・環境（抜粋）



電解膜厚計によるめっき膜厚測定



電位測定器（めっき皮膜間の電位差を測定）



サーマルサイクル試験機



キャス試験機